

令和 3 年 6 月議会

## 生活環境委員会 報告資料

### I. 専決処分報告

- |          |                                      |     |
|----------|--------------------------------------|-----|
| ○ 報告第20号 | 市道の管理のかしに基づく損害賠償額の決定に関する<br>専決処分について | 1 頁 |
| ○ 報告第21号 | 市道の管理のかしに基づく損害賠償額の決定に関する<br>専決処分について | 5 頁 |

### II. その他報告

- |                                     |      |
|-------------------------------------|------|
| ○ 次期福岡市無電柱化推進計画の策定について              | 9 頁  |
| ○ 博多駅筑紫口駅前広場シェルター新設工事請負契約の締結について    | 12 頁 |
| ○ 那珂（那珂一丁目 2 外）地区下水道築造工事請負契約の締結について | 18 頁 |

令和 3 年 6 月

道 路 下 水 道 局

## 報告第20号

## 市道の管理のかしに基づく損害賠償額の決定に関する専決処分について

市長の専決処分事項に関する条例の規定により、市道の管理のかしに基づく損害賠償の額を決定することについて、令和3年5月26日次のように専決処分した。

## 1 損害賠償の相手方及び損害賠償額

損 害 賠 償 の 相 手 方	損 害 賠 償 額
(※) 福岡市情報公開条例に定める非公開情報と認められるおそれのある情報については、掲載しておりません。	13,068円

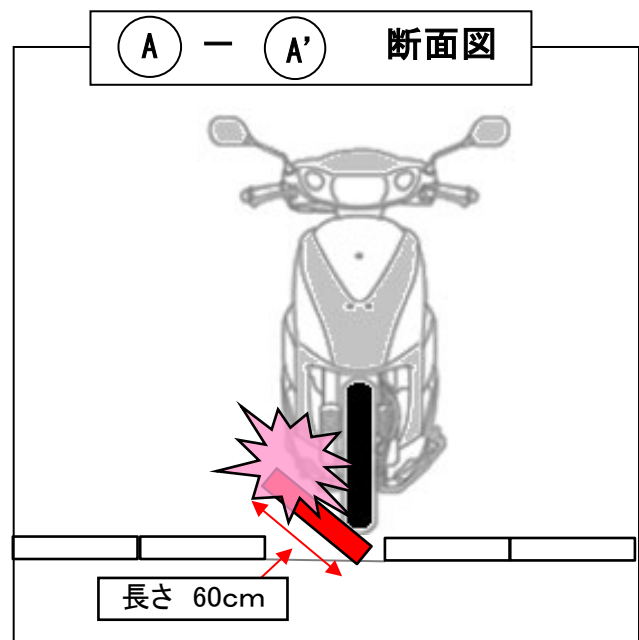
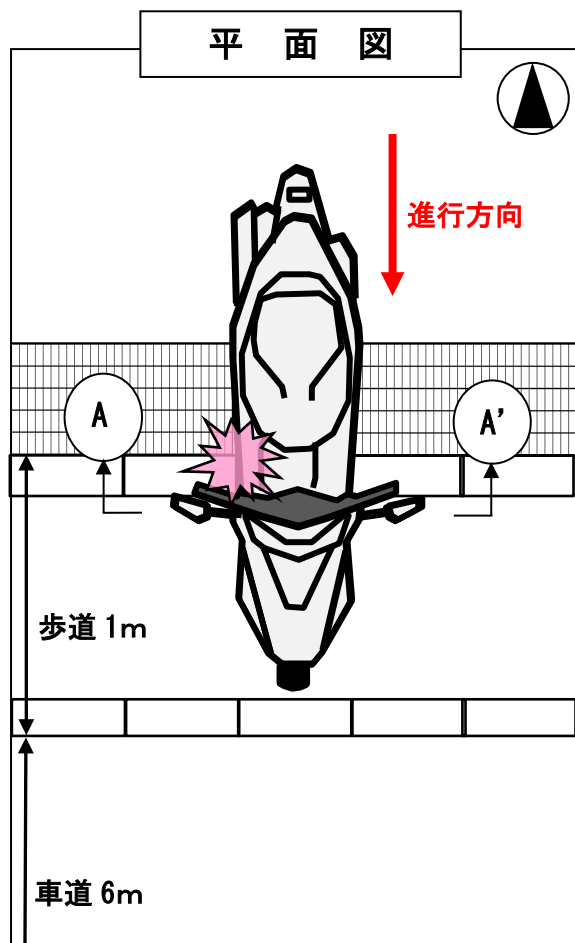
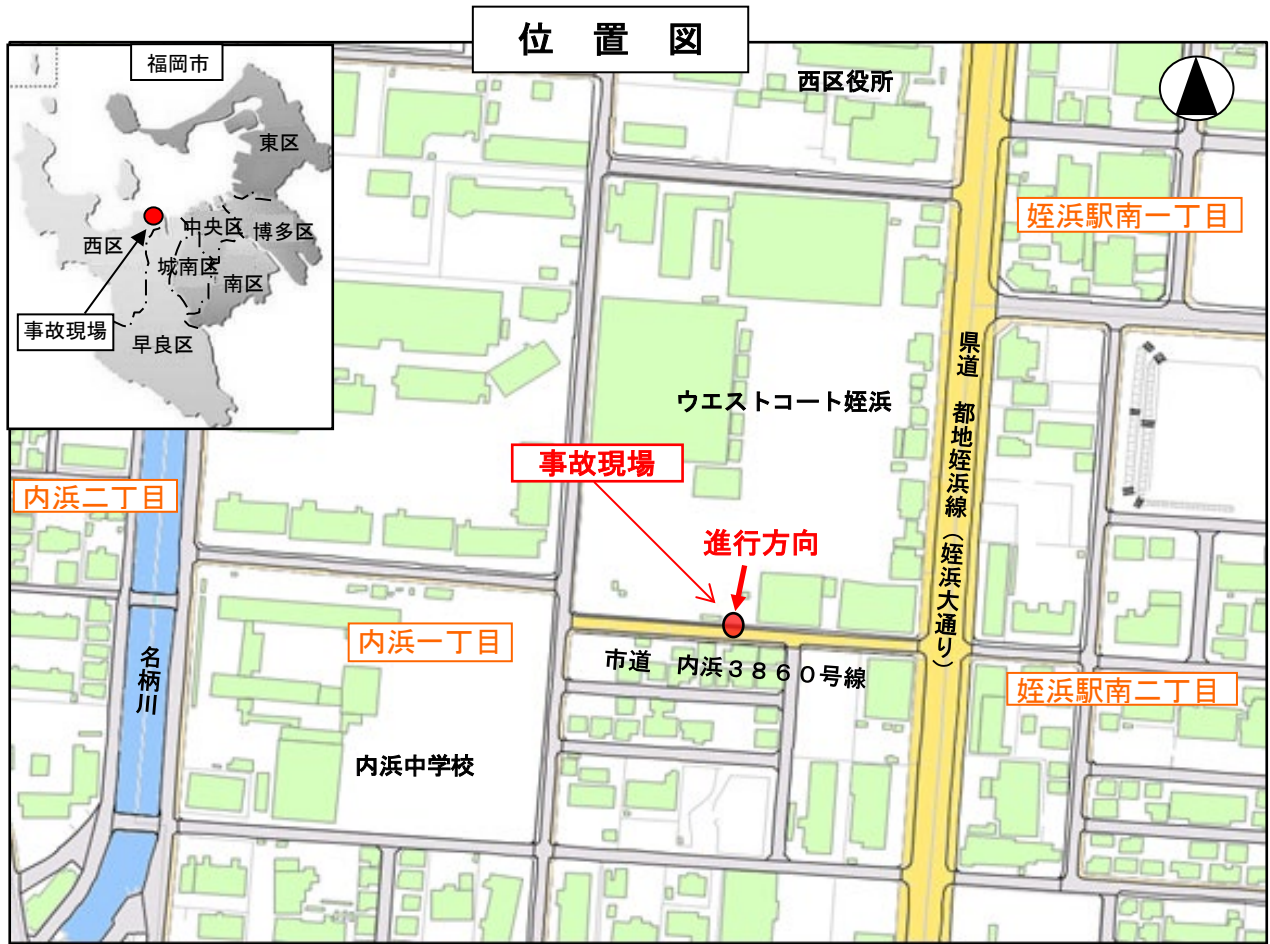
## 2 事件の概要

令和2年8月3日午前10時15分頃、相手方〇〇〇〇氏所有の原動機付自転車が、市内西区内浜一丁目7番所在の店舗の駐車場南側出口から前面の市道に出ようとした際、当該店舗の敷地と当該市道との境界に設置されていた縁石が破損していたため、当該車両の通過により跳ね上がった縁石に接触し、当該車両が破損して損害が生じたものである。

上記について地方自治法第180条第2項の規定により報告する。

令和3年6月15日

福岡市長 高 島 宗 一 郎



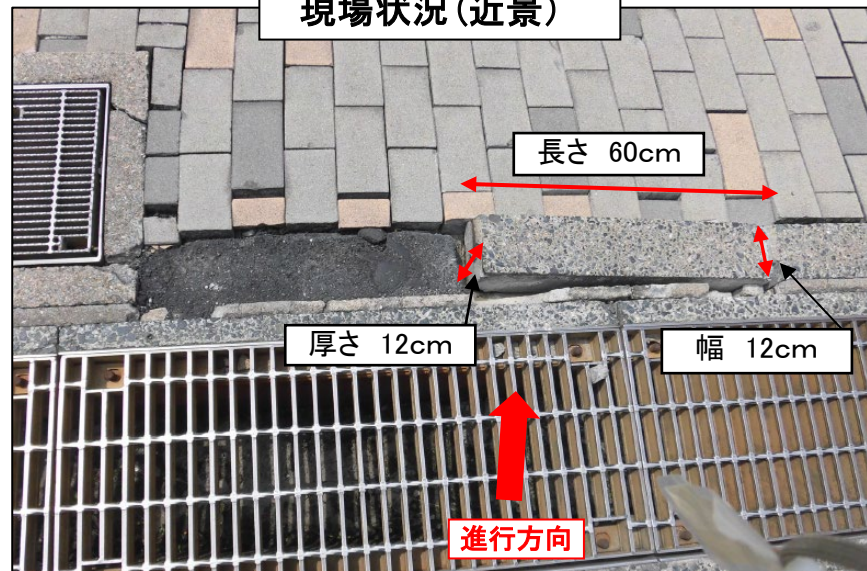
人的損害	0 円
物的損害	13,068 円
損害額計	13,068 円
市の過失割合	10 割
損害賠償額	13,068 円

現場状況(遠景)



進行方向

現場状況(近景)



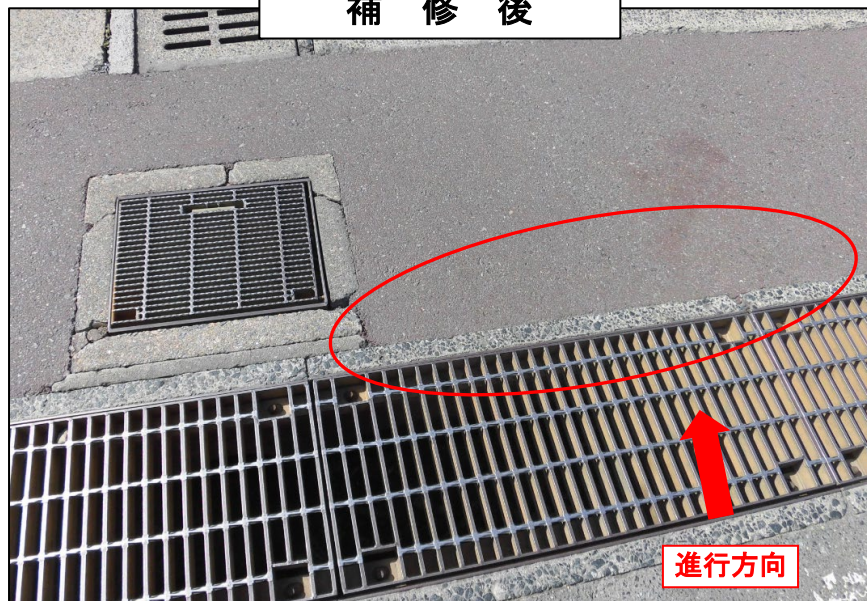
長さ 60cm

厚さ 12cm

幅 12cm

進行方向

補修後



進行方向

## 車両全景



## 破損状況



## 報告第21号

## 市道の管理のかしに基づく損害賠償額の決定に関する専決処分について

市長の専決処分事項に関する条例の規定により、市道の管理のかしに基づく損害賠償の額を決定することについて、令和3年5月31日次のように専決処分した。

## 1 損害賠償の相手方及び損害賠償額

損 害 賠 償 の 相 手 方	損 害 賠 償 額
(※) 福岡市情報公開条例に定める非公開情報と認められるおそれのある情報については、掲載していません。	66,000円

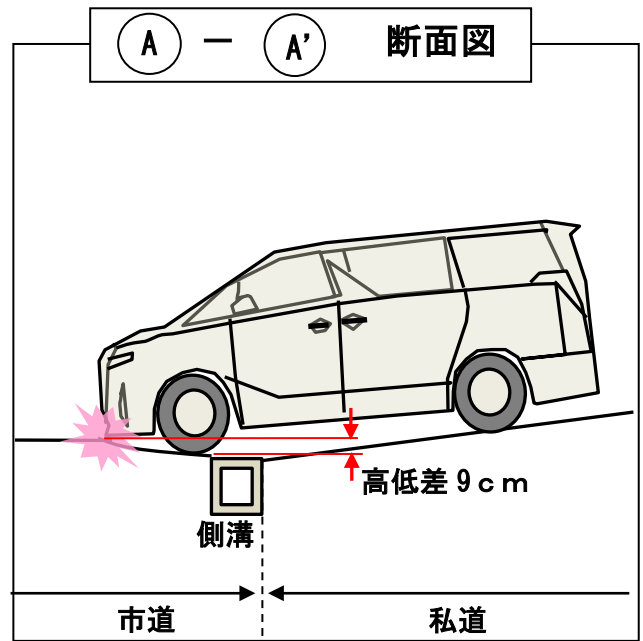
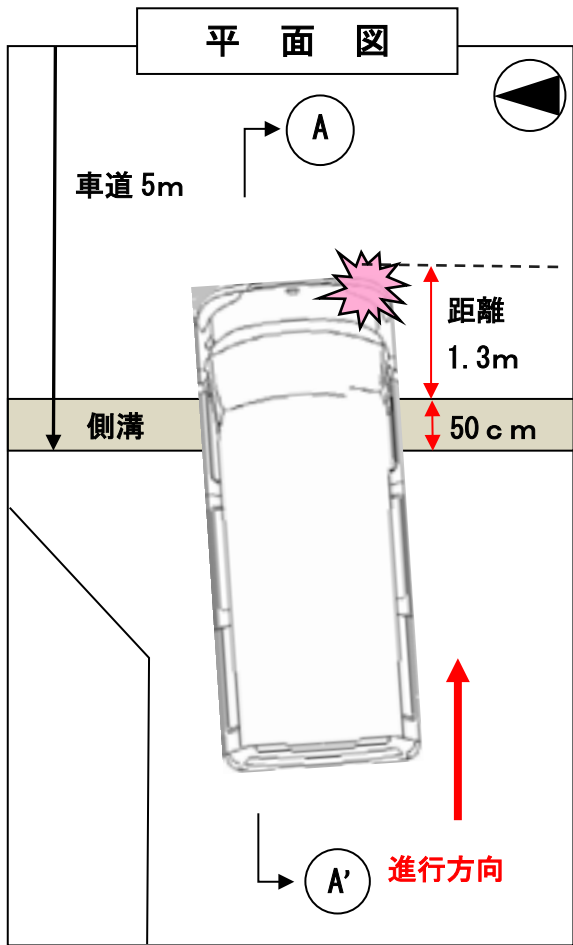
## 2 事件の概要

令和2年10月2日午後2時頃、相手方〇〇〇〇氏所有の普通乗用自動車が、市内西区横浜二丁目20番16号付近の私道から当該私道に接続する市道に進入した際、当該市道の路面の勾配が急であったため、当該車両のフロントバンパーが路面に接触し、当該車両が破損して損害が生じたものである。

上記について地方自治法第180条第2項の規定により報告する。

令和3年6月15日

福岡市長 高 島 宗 一 郎



人的損害	0 円
物的損害	110,000 円
損害額計	110,000 円
市の過失割合	6 割
損害賠償額	66,000 円

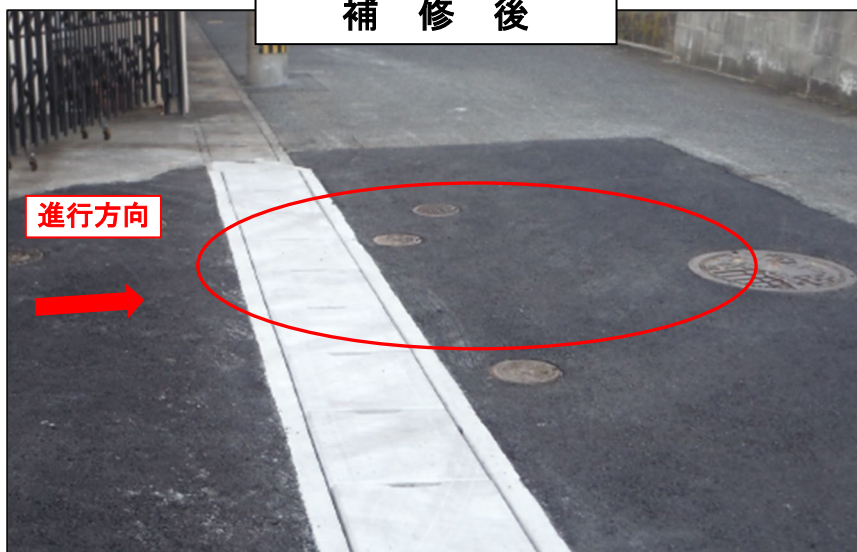
現場状況(遠景)



現場状況(近景)



補修後





車両全景



破損状況



# 次期福岡市無電柱化推進計画の策定について

## 1 趣旨

福岡市における無電柱化については、昭和61年度以降、通算7期にわたる計画を策定し、これまでも整備を推進してきたが、近年では、台風や豪雨等の自然災害が激甚化・頻発化しており、その必要性がより高まっている。

また、国において、令和3年5月に、新たな「無電柱化推進計画」が策定されたことから、本市においても次期福岡市無電柱化推進計画の策定に着手するもの。

## 2 検討の方向性

### (1) 基本的な考え方

計画の策定にあたっては、国の新たな「無電柱化推進計画」や「福岡市無電柱化推進計画（R1～R2）」を踏まえ、今後5年間（R3～R7）の無電柱化の推進に係る基本的な方針や目標などを定める。

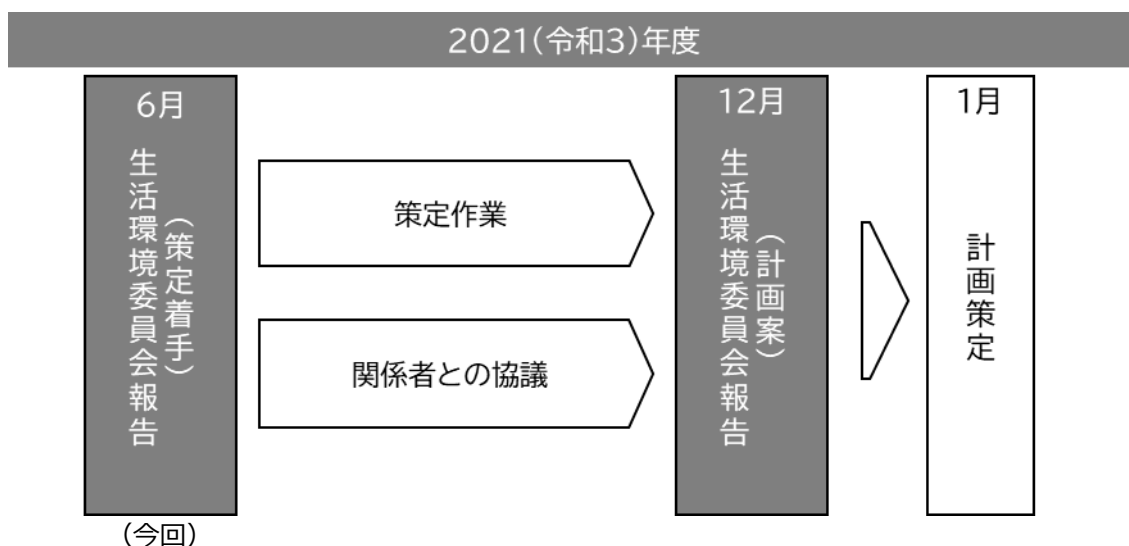
なお、「福岡市無電柱化推進プロジェクトチーム」における研究内容についても、必要に応じて計画に反映させる。

### (2) 次期福岡市無電柱化推進計画で定める項目（案）

- ①無電柱化の推進に関する基本的な方針
- ②無電柱化推進計画の期間（R3～R7の5年間）
- ③無電柱化の推進に関する目標（対象道路、計画目標など）
- ④無電柱化の推進に関し総合的かつ計画的に講ずる施策（緊急輸送道路の電柱削減、コスト削減の推進など）
- ⑤施策を総合的、計画的かつ迅速に推進するために必要な事項（広報活動など）

### 3 今後のスケジュール（案）

国や電線管理者などで構成される無電柱化協議会において、整備手法や整備路線等について協議を行いながら、年度内の計画策定を目指す。



【参考 1】これまでの福岡市における無電柱化の取組状況（R2 年度末見込）

（単位：km）

期別	第 1 期 電 線 類 地 中 化 計 画	第 2 期 電 線 類 地 中 化 計 画	第 3 期 電 線 類 地 中 化 計 画	新電線類 地 中 化 計 画 (第 4 期)	無 電 柱 化 推 進 計 画 (第 5 期)	無 電 柱 化 計 画 (第 6 期)	無 電 柱 化 推 進 計 画 (第 7 期)	既 計 画 合 計
計画年次	S61～H2	H3～H6	H7～H10	H11～H15	H16～H20	H21～H30	R1～R2	
整備済延長	34.7	18.9	34.0	34.6	6.4	15.9	5.9	150.3

【参考 2】「福岡市無電柱化推進計画（R1～R2）」における対象道路と計画目標

災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、以下の路線を選定し、約 29.9km の無電柱化に着手することを計画目標とした。

- ① 防災  
（都）国道 3 号線など
- ② 安全・円滑な交通確保  
（都）博多箱崎線など
- ③ 景観形成・観光振興  
西新通線など
- ④ 道路整備等に合わせた無電柱化  
アイランドシティなど

※ 進捗状況(R2 年度末見込)  
着手済延長 19.5km  
未着手延長 10.4km

【参考 3】国における新たな「無電柱化推進計画」の概要

- 3 つのポイント：①新設電柱を増やさない。  
②徹底したコスト縮減を推進する。  
③事業の更なるスピードアップを図る。
- 計画目標：令和 3 年度から 5 年間で約 4,000km の新たな無電柱化に着手。

【参考 4】「福岡市無電柱化推進プロジェクトチーム」について

既成概念にとらわれない、柔軟な発想で、課題解決の具体策としての「FUKUOKA モデル」を提唱するために、令和 2 年 1 1 月に立ち上げた、福岡市と電気・通信事業者の若手職員で構成されるプロジェクトチーム。

<FUKUOKA モデル>

道路の縦断方向の電線類地中化を先行し、民地引込線は残して整備する「ファスト地中化」や、工事期間中に、日々の工事ヤードの撤去・復旧作業を無くし、工事のスピードアップを図る「工事ヤードの常設化」などの取組みをパッケージ化したもの。



ファスト地中化のイメージ



工事ヤードの常設化のイメージ



## 博多駅筑紫口駅前広場シェルター新設工事請負契約の締結について

## 1 契約概要

工事件名	博多駅筑紫口駅前広場シェルター新設工事	
工事概要	博多駅筑紫口駅前広場の再整備に合わせ、交通結節機能の強化として、乗り継ぎにおける使いやすさを目的に、歩行者の動線上にシェルターを整備するもの。  歩行者通路用シェルター新築工事 1式 (S造、平屋建、建築面積981.52㎡)	摘要(別途工事)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装工事</li> <li>・交通安全工事</li> <li>・電気工事</li> </ul>
工事場所	福岡市博多区博多駅中央街地内	
工事期間	令和3年5月28日から令和4年3月15日まで	
入札方法	総合評価方式による制限付一般競争入札	
開札年月日	令和3年5月19日	
契約年月日	令和3年5月27日	
落札者	アスミオ.株式会社	
契約価額	305,294,000円 (うち消費税及び地方消費税相当額 27,754,000円)	
予定価格	305,294,000円 (うち消費税及び地方消費税相当額 27,754,000円)	
最低制限価格	274,764,600円 (うち消費税及び地方消費税相当額 24,978,600円)	

## 【参考】入札参加者一覧

区分	名称	備考
地場	アスミオ.株式会社	
	株式会社広田工務店	
	占部建設株式会社	辞退

## 2 入札結果

### (1)技術評価点の内訳

		評価項目	配点
提案項目	項目1	鉄骨の製作精度の向上や確実な施工について (最大5提案まで) [着目点] 本工事は、博多駅前広場の歩行者用シェルターとして長期的に使用される重要な施設であるため、構造体である鉄骨の製作精度の向上や確実な施工など、各工程における品質管理が重要である。	10
	項目2	高所作業における労働災害防止対策について (最大5提案まで) [着目点] 本工事は、外部足場や高所作業車、屋根パネル上での高所作業が多くあるため、労働者の滑落防止や資器材の落下防止など、労働災害防止対策が重要である。	10
小計 a			20.0
企業評価項目	企業 施工の 能力	工事成績の実績	6
		工事成績優良業者の表彰実績	
		同種工事の施工実績	
		品質管理への取り組み	
	技術者 の能力	資格の保有状況	2
		同種工事の施工経験	
	社会 地域 貢献 ・ 本店所在地	社会貢献・政策貢献	4.5
災害対策協力企業			
本店所在地			
社会 信企 業 性 の 性 の	競争入札参加停止措置状況	(-2) <sup>*</sup>	
小計 b			12.5
加算点 a+b			32.5
標準点 c			100
技術評価点A (a+b+c)			132.5

※配点欄の企業の信頼性・社会性(-2)は、企業評価項目の小計に含まない。

### (2)入札価格

入札価格 B (単位:円) (消費税及び地方消費税相当額を除く価格)

### (3)評価値

評価値  $A/B \times \alpha$  ( $\alpha$ は数値調整のための係数)  
(予定価格1億円以上10億円未満の場合、 $\alpha = 100, 000, 000$ )

落札者					
名称	アスミオ.株式会社		名称	株式会社広田工務店	
区分	提案数	点数	区分	提案数	点数
A(2.0)	3	9.0	A(2.0)	3	8.5
B(1.5)	2		B(1.5)	1	
C(1.0)	0		C(1.0)	1	
D(0.5)	0		D(0.5)	0	
E(加点無し)	0		E(加点無し)	0	
A(2.0)	1	4.5	A(2.0)	1	6.5
B(1.5)	1		B(1.5)	3	
C(1.0)	1		C(1.0)	0	
D(0.5)	0		D(0.5)	0	
E(加点無し)	2		E(加点無し)	1	
13.5			15.0		
4.266			1.600		
1.000			1.000		
2.500			3.000		
減点無し			減点無し		
7.766			5.600		
21.266			20.600		
100			100		
121.266			120.600		

277,540,000	277,540,000
-------------	-------------

43.6931	43.4531
---------	---------

3 落札者の技術提案の概要

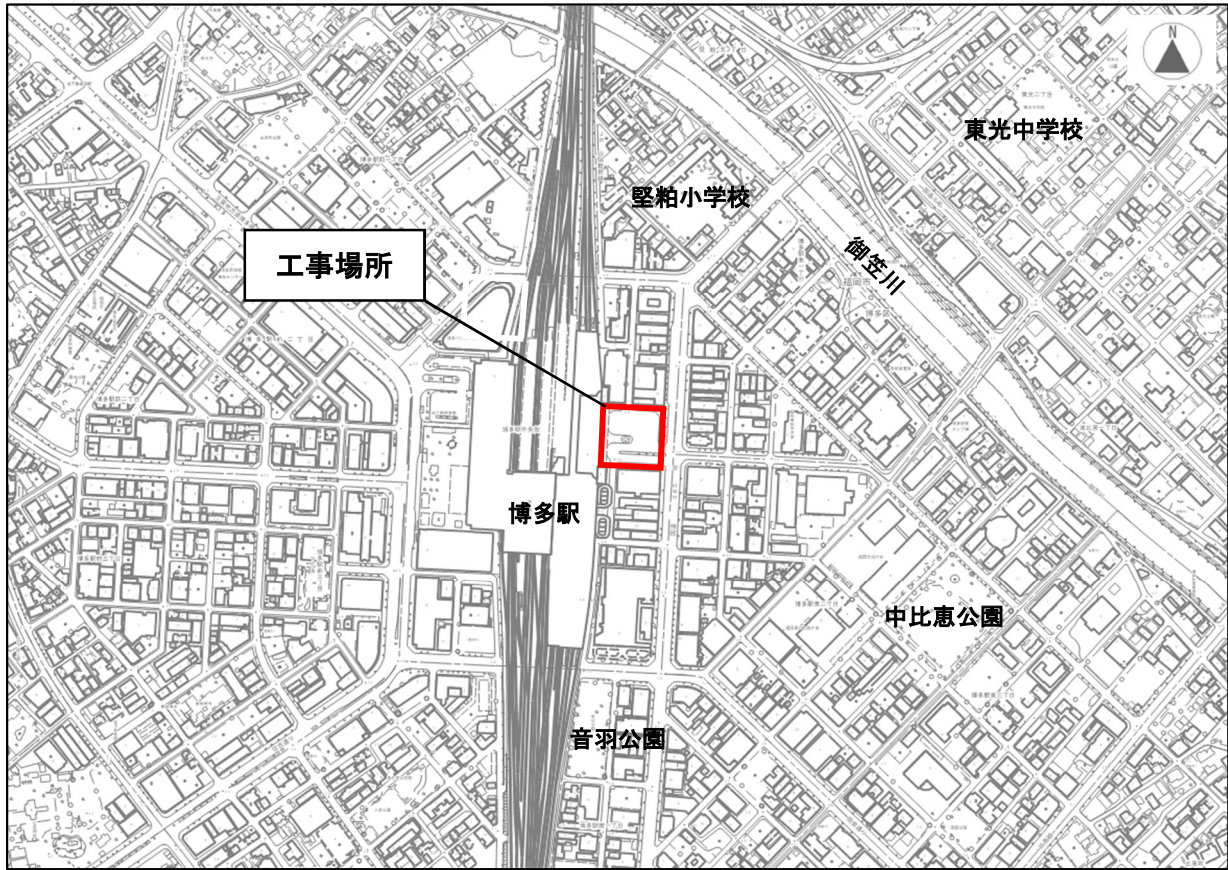
項目1	<p><b>鉄骨の製作精度の向上や確実な施工について</b></p> <p>本工事は、博多駅前広場の歩行者用シェルターとして長期的に使用される重要な施設であるため、構造体である鉄骨の製作精度の向上や確実な施工など、各工程における品質管理が重要であり、これらを踏まえた効果的な提案がなされた。</p>
項目2	<p><b>高所作業における労働災害防止対策について</b></p> <p>本工事は、外部足場や高所作業車、屋根パネル上での高所作業が多くあるため、労働者の滑落防止や資器材の落下防止など、労働災害防止対策が重要であり、これらを踏まえた効果的な提案がなされた。</p>

(参考)企業評価項目の内容

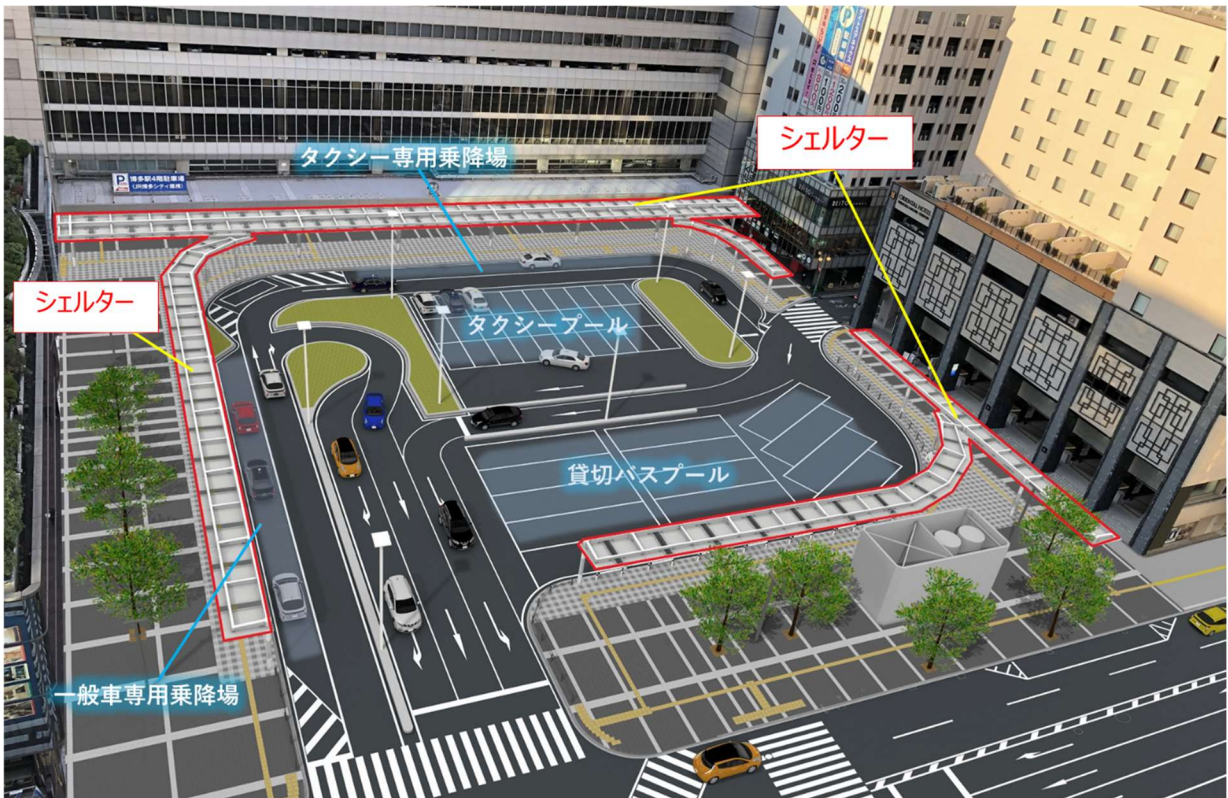
評価項目		評価内容
企業の 施工 能力	工事成績の実績	平成22年4月1日～令和3年3月17日の間に、福岡市が評定通知した建築工事の任意3件の平均点によって評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	工事成績優良業者の表彰実績	平成31年3月18日～令和3年3月17日の間に、福岡市が建築工事において、工事成績優良業者として表彰を行う旨通知した工事の実績により評価する。ただし、表彰日の翌日から入札公告日前日までの間に競争入札参加停止の措置を受けた期間がある場合は、評価の対象としない。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	同種工事の施工実績	平成22年4月1日～令和3年3月17日の間に竣工したS造・SRC造の新築・増築または改築工事の施工実績により評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	品質管理への取り組み	ISO9001の取得があれば優位に評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
技術 者の 能力	資格の保有状況	入札者が提示する配置予定技術者の監理技術者資格者証の保有期間により評価する。
	同種工事の施工経験	入札者が提示する配置予定技術者に平成22年4月1日～令和3年3月17日の間に竣工したS造・SRC造の新築・増築または改築工事の施工経験(監理技術者、主任技術者、現場代理人での従事に限る)があれば優位に評価する。
社会 域 貢 献 ・	社会貢献・政策貢献	福岡市から「障がい者雇用促進事業」、「環境配慮型事業所支援事業」、「次世代育成・男女共同参画支援事業」、「協力雇用主支援事業」、「消防団協力事業所支援事業」、「ふくおか「働き方改革」推進企業認定事業」の該当要件で認定を受けている企業を評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	災害対策協力企業	今年度4月1日時点における福岡市と防災活動に関する協定を締結した団体に所属し、当該業種の特性を活かした防災活動を行う企業を優位に評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	本店所在地	入札公告日時点で本市に本店が所在し、また、公告日における本市競争入札有資格者名簿に記載された期間(地場としての継続期間)が長い企業を優位に評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
企 業 社 会 性 ・	競争入札参加停止措置状況	令和元年8月1日以降に、競争入札参加停止等の措置を受けた者で、公告日に、競争入札参加停止期間満了日の翌日を起算日とする競争入札参加停止期間と同期間に係る場合に、評価点を減点する。 (JV案件:構成員の中に対象者が含まれる場合は、一律2点の減点)



■位置図



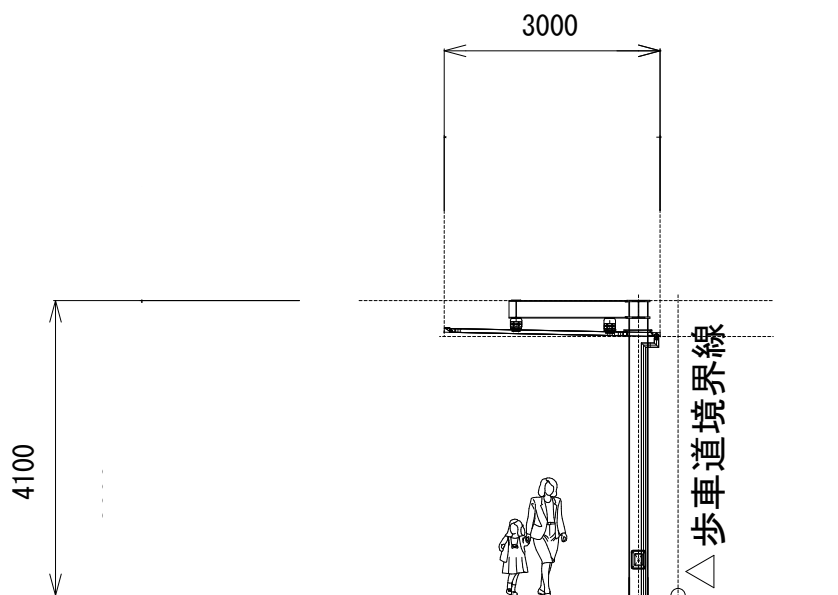
■イメージパース(全体)



■イメージパース



■参考断面図



## 那珂(那珂一丁目2外)地区下水道築造工事請負契約の締結について

## 1 契約概要

工事件名	那珂(那珂一丁目2外)地区下水道築造工事	
工事概要	水路の老朽化対策を目的として、全面改修を行うもの。	摘要
	工事延長 L=351.88m 工 法 オープンシールド工法 内 径 □1500mm×1000mm～ □1700mm×1000mm	令和3年度支払予定額 85,390,000 円
		令和4年度支払予定額 490,997,000 円
工事場所	福岡市博多区那珂一丁目外地内	令和5年度支払予定額 135,203,000 円
工事期間	令和3年6月17日～令和5年8月15日まで	
入札方法	総合評価方式による制限付一般競争入札	
開札年月日	令和3年6月14日	
契約年月日	令和3年6月16日	
落札者	環境開発・福東建設工事共同企業体 代表者 福岡市博多区吉塚六丁目6番36号 株式会社環境開発	
契約価額	711,590,000 円 (うち消費税及び地方消費税相当額 64,690,000 円)	
予定価格	711,667,000 円 (うち消費税及び地方消費税相当額 64,697,000 円)	
最低制限価格	640,500,300 円 (うち消費税及び地方消費税相当額 58,227,300 円)	

## 【参考】入札参加者一覧

区分	名称	備考
地場	環境開発・福東建設工事共同企業体	
	東田中・丸三建設工事共同企業体	辞退

## 2 入札結果

### (1)技術評価点の内訳

		評価項目	配点
提案項目	技術提案	項目1 オープンシールド工法における騒音・振動・粉じん対策について(最大5提案まで) [着目点] 本工事は、既設水路の改修を目的としてオープンシールド工法にてボックスカルバートを築造するものであるが、施工箇所の沿線には家屋等が近接しており、また、施工期間中は長期間に亘ってプラント等の機材を設置する必要があるため、機材設置箇所周辺に対する対策など、周辺家屋等への騒音・振動・粉じん対策が重要である。	10
		項目2 第三者への安全対策について(最大5提案まで) [着目点] 本工事は、家屋が近接した道路幅員が狭い生活道路を規制しながらの施工となるため、歩行者などの第三者に対する事故防止対策が重要である。	10
	地場の活用	地場企業への下請計画	1
		地場企業からの資材調達計画	1
	小計 a		
企業評価項目	企業の施工能力	工事成績の実績	6
		工事成績優良業者の表彰実績	
		同種工事の施工実績	
		建設業労働災害防止協会加入状況	
	技術者の能力	資格の保有状況	2
		同種工事の施工経験	
	社会貢献・地域貢献	社会貢献・政策貢献	4.5
		災害対策協力企業	
		本店所在地	
	社会性・信頼性の	競争入札参加停止措置状況	(-2)※
小計 b			12.5
加算点 a+b			34.5
標準点 c			100
技術評価点A (a+b+c)			134.5

※企業の信頼性・社会性(-2)は、計に含まない

### (2)入札価格

入札価格 B (単位:円) (消費税及び地方消費税相当額を除く価格)

### (3)評価値

評価値  $A/B \times \alpha$  ( $\alpha$ は数値調整のための係数)  
(予定価格1億円以上10億円未満の場合は、100,000,000)

落札者		
名称	環境開発・福東建設工事共同企業体	
区分	提案数	点数
A(2.0)	0	7.0
B(1.5)	4	
C(1.0)	1	
D(0.5)	0	
E(加点無し)	0	
A(2.0)	1	6.5
B(1.5)	2	
C(1.0)	1	
D(0.5)	1	
E(加点無し)	0	
加点無し		
加点無し		
13.5		
5.500		
1.000		
4.000		
減点無し		
10.500		
24.000		
100		
124.000		

646,900,000

19.1683

3 落札業者の技術提案の概要

項目 1	<p><b>オープンシールド工法における騒音・振動・粉じん対策について</b></p> <p>本工事は、既設水路の改修を目的としてオープンシールド工法にてボックスカルバートを築造するものであるが、施工箇所 の沿線には家屋等が近接しており、また、施工期間中は長期間に亘ってプラント等の機材を設置する必要があるため、機材 設置箇所周辺に対する対策など、周辺家屋等への騒音・振動・粉じん対策が重要であり、これらを踏まえた効果的な提案がな された。</p>
項目 2	<p><b>第三者への安全対策について</b></p> <p>本工事は、家屋が近接した道路幅員が狭い生活道路を規制しながらの施工となるため、歩行者などの第三者に対する事故 防止対策が重要であり、これらを踏まえた効果的な提案がなされた。</p>

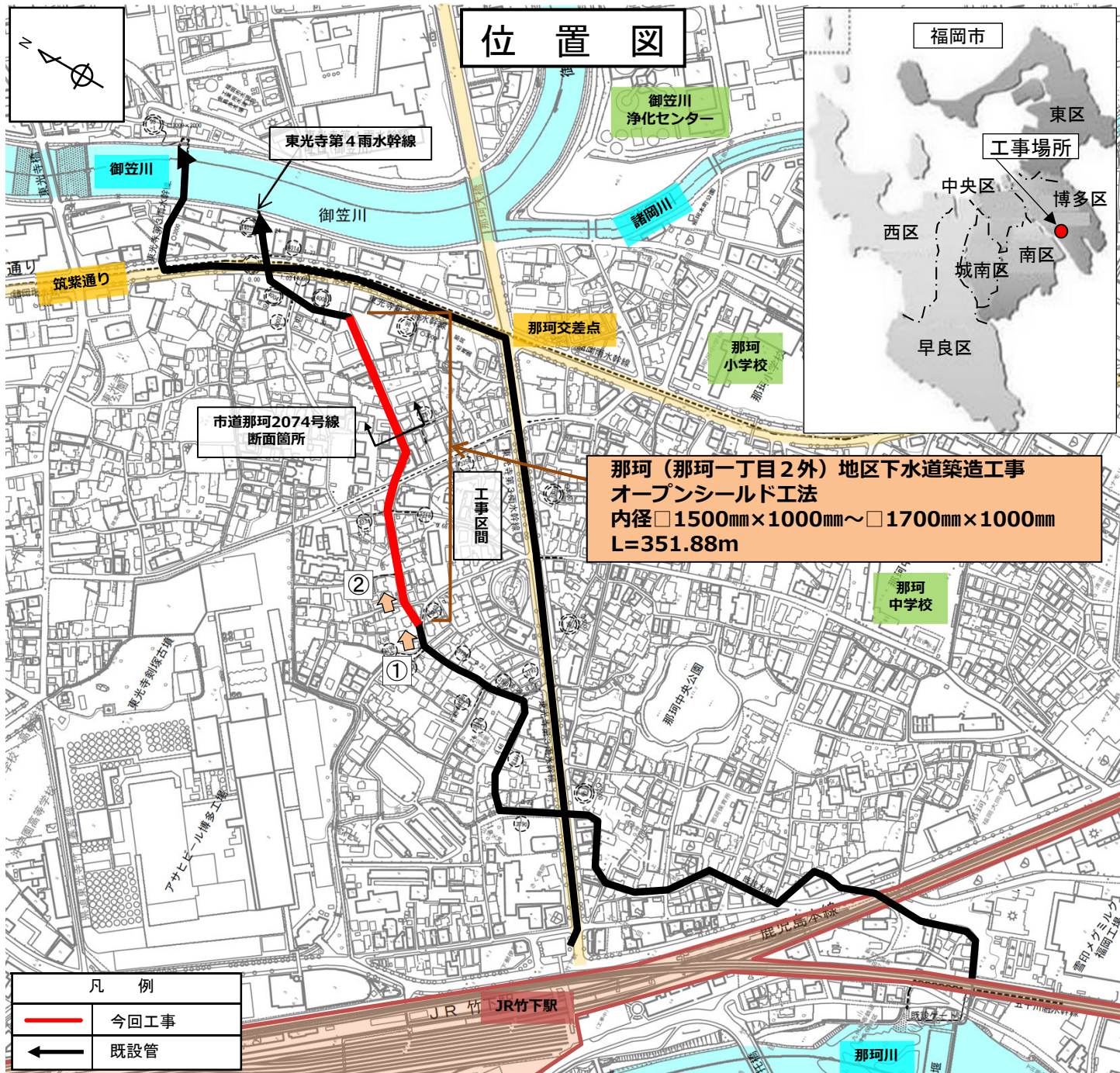
(参考)評価項目の内容

(1)提案項目(技術提案除く)

評価項目		評価内容
地 の 場 活 企 業	地場企業への下請計画	当該工事において、請負予定額に占める地場外への下請予定額の割合が低い 者から優位に評価する。
	地場企業からの資材調達計画	当該工事において、指定する工事資材(NOS用RCボックスカルバート(口 1700×1000×1500)、NOS用RCボックスカルバート(口1500×1000× 1500))について、地場企業が製造した資材を使用する場合に評価する。

(2)企業評価項目

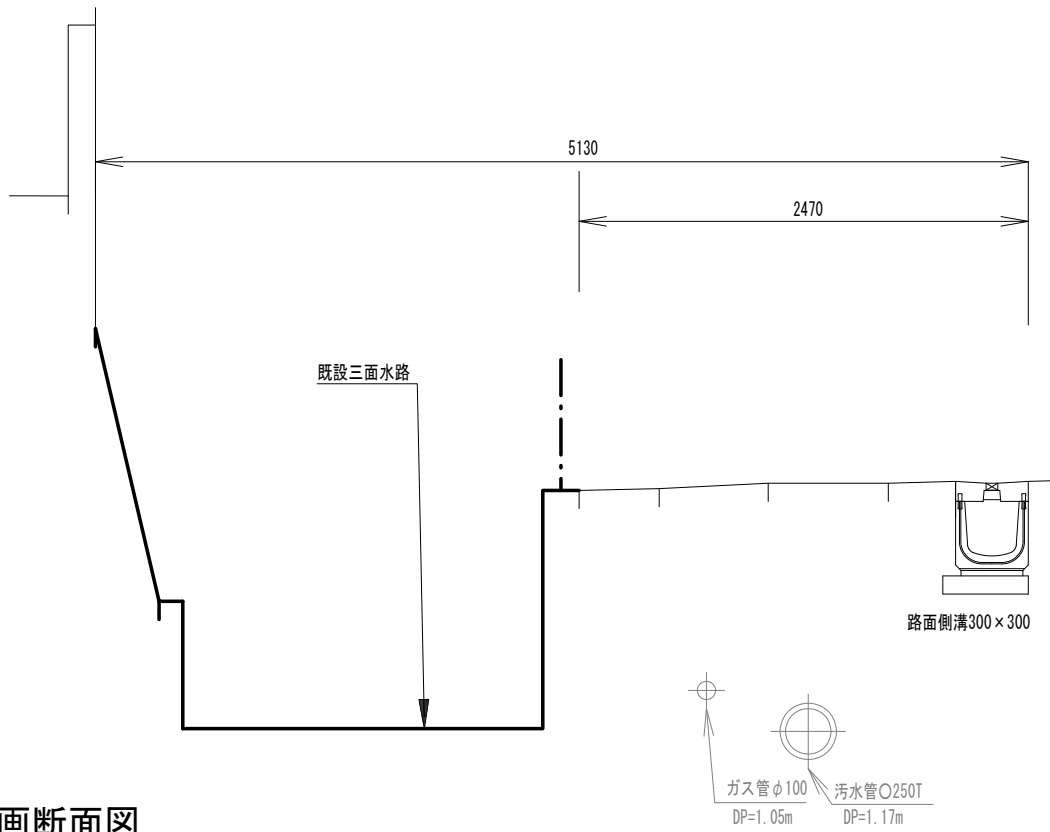
評価項目		評価内容
企 業 の 施 工 能 力	工事成績の実績	平成23年4月1日～令和3年4月14日の間に、福岡市が評定通知した「一般土 木、管2種」工事の任意3件の平均点によって評価する。 (JV案件:各構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	工事成績優良業者の表彰実績	平成31年4月15日～令和3年4月14日の間に、福岡市が「一般土木、管2種」 工事において、工事成績優良業者として表彰を行う旨通知した工事の実績によ り評価する。ただし、表彰日の翌日から入札公告日前日までの間に競争入札 参加停止の措置を受けた期間がある場合は、評価の対象としない。 (JV案件:各構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	同種工事の施工実績	平成23年4月1日～令和3年4月14日の間に竣工した内空幅が1.25m以上 又は内空高が1.25m以上のボックスカルバートの布設工事の施工実績により 評価する。 (JV案件:各構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	建設業労働災害防止協会加入状況	建設業労働災害防止協会加入者を優位に評価する。 (JV案件:各構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
技 術 者 の 能 力	資格の保有状況	入札者が提示する配置予定技術者の監理技術者資格者証の保有期間により評 価する。
	同種工事の施工経験	入札者が提示する配置予定技術者に平成23年4月1日～令和3年4月14日 の間に竣工した内空幅が1.25m以上又は内空高が1.25m以上のボックスカル バートの布設工事の施工経験(監理技術者、主任技術者、現場代理人での従事 に限る)があれば優位に評価する。
社 会 地 域 貢 献 ・	社会貢献・政策貢献	福岡市から「障がい者雇用促進事業」、「環境配慮型事業所支援事業」、「次世 代育成・男女共同参画支援事業」、「協力雇用主支援事業」、「消防団協力事業所支 援事業」、「ふくおか「働き方改革」推進企業認定事業」の該当要件で認定を受け ている企業を評価する。 (JV案件:各構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	災害対策協力企業	今年度4月1日時点における福岡市と防災活動に関する協定を締結した団体に 所属し、当該業種の特性を活かした防災活動を行う企業を優位に評価する。 (JV案件:各構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	本店所在地	入札公告日時点で本市に本店が所在し、また、公告日における本市競争入札有 資格者名簿に掲載された期間(地場としての継続期間)が長い企業を優位に評 価する。 (JV案件:各構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
企 業 の 社 会 性	競争入札参加停止措置状況	令和元年8月1日以降に、競争入札参加停止等の措置を受けた者で、公告日 に、競争入札参加停止期間満了日の翌日を起算日とする競争入札参加停止期 間と同期間に係る場合に、評価点を減点する。 (JV案件:構成員の中に対象者が含まれる場合は、一律2点の減点)



# 標準断面図

市道那珂2074号線

## 現況断面図



## 計画断面図

